

「SAF Flight Initiative」カーゴ・プログラムの新サービスを開始

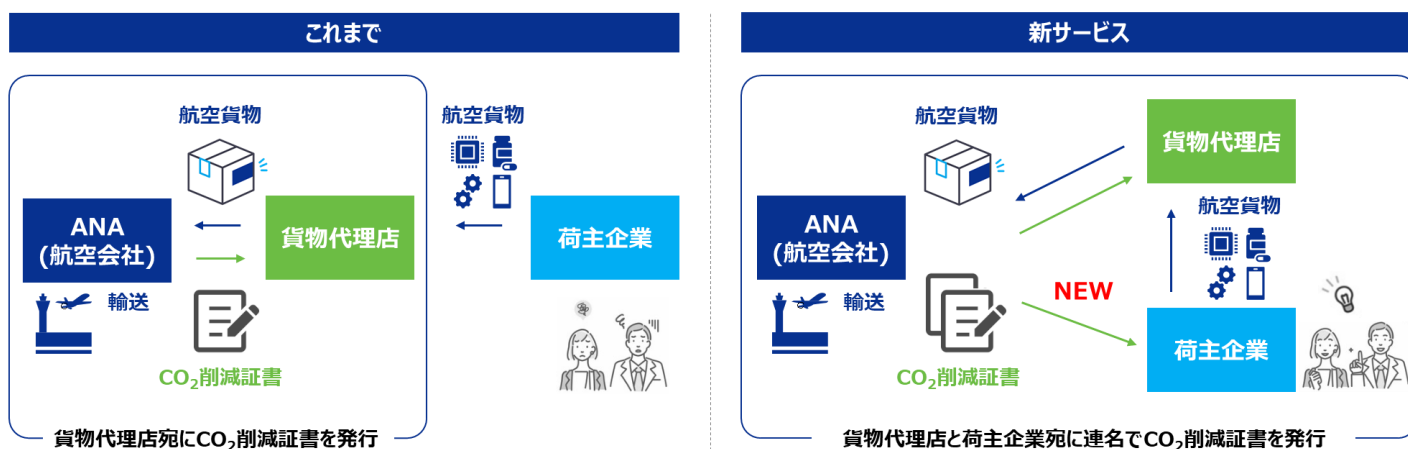
- ・2021 年 10 月に立ち上げた「[SAF Flight Initiative](#)」の貨物輸送を対象としたカーゴ・プログラムを荷主企業向けに拡大します。
- ・プログラム参加企業のグローバル・ビジネスにおける非財務情報の可視化や、サプライチェーン全体の脱炭素へ向けた企業取り組みをさらに推進してまいります。



ANA は、持続可能な航空燃料 SAF 等の活用を通じて航空貨物の輸送や社員の出張等により発生する間接的な CO2 排出¹（以下:「Scope3」）の可視化と CO2 排出量の削減に向けたソリューション「SAF Flight Initiative: For the Next Generation」を 2021 年 10 月にアジアで初めて立ち上げました。今般、貨物輸送のプログラムで荷主企業を対象とした新サービスを開始します。

これまでのカーゴ・プログラムでは、ANA（航空会社）と直接取引のある貨物代理店を対象に CO2 削減証書を発行してまいりました。新しいサービスでは、貨物代理店からの荷主企業別の輸送実績（重量、距離等）に基づき、荷主企業への Scope3 削減量の割当を可能としました。社会的な Scope3 削減機運の高まりにより航空貨物を利用する荷主企業からもご要望をいただいていた CO2 削減証書の発行を実現いたします。

グローバル・ビジネスにおける非財務情報の可視化や、サプライチェーン全体の脱炭素へ向けた企業の果たす責任が益々求められています。ANA は、プログラム参加企業の環境目標実現および企業価値や製品等の付加価値向上に貢献するとともに、パートナー企業のみならずと協力して SAF の利用を促進してまいります。



これまで、航空会社と直接取引のある貨物代理店宛に CO₂削減証書を発行していますが、社会的な Scope3 削減機運の高まりから、貨物代理店に航空貨物を預ける荷主企業からも、CO₂削減証書発行のご要望を頂戴していました。

ご要望に応え、貨物代理店からの荷主企業別の輸送実績に基づき、新たに荷主企業宛にも CO₂削減証書を発行します。荷主企業も Scope3 削減が可能となり、環境目標の達成および企業価値や商品の付加価値向上にご活用いただけます。

ANA 取締役専務執行役員 ANA Cargo 会長 外山俊明コメント

「2021 年の『SAF Flight Initiative』プログラム立ち上げ以降、多くの貨物代理店の皆様に本プログラムにご参画いただき感謝申し上げます。この度は、脱炭素を始めとする環境意識への高まりを受けて、荷主企業の皆様にも参画頂ける新たなサービスを提供することと致しました。

地球温暖化やそれに伴う世界の気候変動は我々の想像をはるかに超える事業継続上のリスクになっています。そのような状況を背景に、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)に基づく情報開示や、サプライチェーン全体における具体的な対策がグローバルで求められています。他方、島国でありながらも貿易大国である日本の企業にとって航空は国際社会における競争力に影響し得る重要な輸送手段です。ANA は、豊富な航空貨物ネットワークとともに『SAF Flight Initiative』プログラムを提供することで、航空貨物輸送と環境問題への取り組みの両面でお客様と共に社会へ貢献してまいります。」

GHG プロトコルに基づく CO2 削減プログラム			
 SAF Flight Initiative For the Next Generation			
 コーポレート・プログラム	 カーゴ・プログラム		
参加方法	法人契約を締結 ※SAF Flight Initiative ウェブサイトよりお申込みいただけます。		
参加証明・認証	第三者機関の認証を受けた CO2 削減証書を発行		
対象・用途	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">従業員の出張による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリ-6)</td> <td style="width: 50%;">航空貨物の輸送・配送(上流・下流)による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリ-4、9)</td> </tr> </table>	従業員の出張による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリ-6)	航空貨物の輸送・配送(上流・下流)による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリ-4、9)
従業員の出張による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリ-6)	航空貨物の輸送・配送(上流・下流)による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリ-4、9)		
その他 ご活用方法	SAF Flight Initiative のパートナーとして弊社媒体での社名、コーポレートシンボル等の提供		

1. 間接的な CO2 排出とは：WRI(世界資源研究所)とWBCSD(持続可能な開発のための世界経済人会議)が共催し策定している GHG プロトコルという国際基準では、企業の CO2 排出を 3 つに分類しています。スコープ 1) 企業の事業活動における直接的な CO2 排出、スコープ 2) 電力消費など、他社から供給された熱源、電源等による企業の CO2 排出、スコープ 3) 企業の事業活動における間接的な CO2 排出 (製品の輸送、従業員の通勤・出張等)

以上

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890

A STAR ALLIANCE MEMBER 